

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第188日 - 189日

英語版はソフィア・オリーニックさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

外交政策 ロシア人のビザ発給禁止をめぐる議論は続いています。プラハでのEU諸国の外務・国防大臣会合の前夜、ドイツとフランスは、ロシア居住者の入国を完全に禁止するのではなく、入国を遅らせることを提案する書簡を[送りました](#)。

同時に、ドイツ外務省大臣のアナレナ・バーボックは、ウクライナに対するロシアの攻撃のために、ロシアとの簡易ビザ制度を一時停止するようEU諸国に[提案](#)しました。そんな中、オランダはロシア人へのシェンゲンビザ発給の禁止を[支持](#)しています。

欧州人権裁判所は、ロシアの本格的な侵略により保留されていたウクライナに対する不服申し立ての検討を[再開](#)する予定です。

ロシアのS-300ミサイルシステムがボスポラス海峡を通過した疑いで、在ウクライナトルコ大使が[呼び出しを受け](#)られました。トルコは、軍艦の定義に該当する「スパルタII」船によってシリアからそれらを輸送したとされています。ウクライナ外務省はトルコ大使に対し、ボスポラス海峡を経由してシリアからロシアへのミサイルシステムの輸送について懸念を[表明](#)しました。

エネルギー安全保障。8月30日、IAEA査察団がキーウに到着した後、ウクライナの[ゼレンスキー大統領](#)は、国際原子力機関のグロッシ事務局長と会談しました。ゼレンスキー大統領は、戦略的決定が必要であると述べました。前日、ロシア連邦大統領のスポークスマンであるペスコフは、ロシアはザポリージャ原子力発電所周辺のゾーンの非武装化の問題を検討していないと述べました。[IAEA](#)は、8月31日にザポリージャ原子力発電所への4日間の訪問を開始する予定です。しかし、大統領府の首席補佐官であるポドリャク氏は、IAEAの任務がザポリージャ原子力発電所に到達することになっている回廊をロシアが故意に砲撃していると報告しました。[欧州委員会](#)の声明によると、EUは潜在的な放射線被ばくからウクライナ人を保護するために500万個のヨウ化カリウム錠剤を寄附します。

ウクライナのゼレンスキー大統領は、ノルウェーで開催された「北欧海棚」会議でのビデオリンクを介したスピーチ中に、ヨーロッパにウクライナのガス貯蔵庫を使用するよう呼びかけました。さらに、彼はウクライナの電力を購入し、ウクライナの「グリーン エネルギー」に投資するよう呼びかけました。一方、[ノルウェー](#)はウクライナ向けの天然ガスの購入に20億クローネ(2億ユーロ以上)を割り当てる予定です。今週、[バルト海沿岸諸国](#)はコペンハーゲンのエネルギー安全保障サミットでロシアのエネルギー源を放棄する方法について議論しました。その結果、ロシアのエネルギーへの依存を減らすために、洋上風力発電の容量を2030年までに7倍にすることが合意されました。ブルームバーグは、ロシアの供給削減にもかかわらず、[EU](#)は目標より2か月早くガス貯蔵目標を達成したと報じました。欧州連合は、目標より2か月早くガス貯蔵容量の平均レベル80%に達しました。

攻撃を受けている都市。ミコラーイフ。8月29日、ミコラーイフはロシア軍によって激しく砲撃されました。土木施設や港湾インフラが損傷または破壊されました。砲撃の結果、5人が死亡し、33人が負傷した。同日に、ロシアの侵略者はムィコラーイフ郊外とムィコラーイフ地域の入植地を攻撃した。8月30日ロシア軍による砲撃の結果、別の民間人が死亡し、1人が負傷しました。

ハリキウ。ロシアの砲撃の結果、8月29日にハリコフで民間人が負傷し、住宅が被害を受けました。市内中心部の管理棟は部分的に破壊されました。8月30日、ハリキウ中心部の砲撃により、5人が死亡、7人が負傷した。

スミ地方。8月29日、この地域の6地区が攻撃を受けました。合計でロシアの占領者は地雷と砲弾の82個の弾薬を発射しました。

ドニプロペトロフスク地域。8月29日、ロシアの侵略者はこの地域の3地区を砲撃しました。1人が死亡、1人が負傷しました。民家、教会、企業、送電線が被害を受け、破壊されました。ニコポリでは、2600世帯が電気のないまま放置されました。翌日、砲撃が繰り返されました。負傷者1名、家屋1棟全壊、家屋10棟が損壊です。ニコポリでは、バス停、店舗、児童図書館、送電線が被害を受けました。

スロビアンスク。8月30日ロシア軍はウクライナ赤十字の避難分遣隊の基地に発砲しました。建物は全壊車3台が損壊しました。

占領下の都市。マリウポリ市。食糧不足のため、人々は人道支援物資の配布場所で暴動を起こしました。ロシアの占領者は、16の学校の開校を発表しました。そのうち4校は壁がむき出しで、1校は屋根がありません。

ザポリージャ地方。ザポリージャ地域の一時的に占領されたポロジエ地区では、無料で配布されるプロパガンダ新聞が発行されました。エネルゴダル市の夜間砲撃の結果、10人が負傷しました。少なくとも20台の車が破壊または損傷を受けました。また、エネルゴダルでは、ロシアの占領者が数人の教師を自宅から誘拐し、未知の目的地に連れて行きました。ベルジャンスクでは、ロシアの侵略者が住民のパスポートを取得できませんでした。一時的に占領された都市では、人口の1%未満が2か月でロシアのパスポートを受け取りました。

クリミア。シンフェロポリでは、占領軍の治安部隊が公園でウクライナのスローガンを叫び、ウクライナの歌を歌っていた5人のティーンエイジャーを拘束しました。彼らは、ロシア軍の「信用を傷つけた」として告発されました。

ヘルソン市。8月29日の時点で、ウクライナ軍はヘルソンからそう遠くない南方の4つの村をロシアの占領者から解放しました。しかし、ヘルソン地域の警察は、民間人に対するロシア軍の戦争犯罪をすでに15件記録しています。

2月24日以降、新たに占領された地域で311件のウクライナ人の強制失踪が記録されました。犠牲者は、地方自治体の代表者、ジャーナリスト、ボランティア、教育者、宗教的および文化的人物、占領に同意しなかった活動家、またはその家族を含む、地域社会の活発なメンバーです。

人権 本格的な侵略が始まって以来、[ロシアの占領者](#)は毎日のように医療インフラを攻撃してきました。927の医療施設がすでに影響を受けています。そのうち、医療インフラの800のオブジェクトが破損し、別の127のオブジェクトが完全に破壊されて復元できませんでした。

8月29日、[ロシアの侵略者](#)は、ザポリージャ地域のグレーゾーンにある避難車列に発砲しました。

「[RussianWarCriminals](#)」プロジェクトのサイトでは、ウクライナでの[戦争犯罪](#)に関連する148,631人のロシア軍人に関する情報が収集されました。

環境安全性 8月30日の時点で、ウクライナの自然に対するロシアの侵略によって引き起こされた被害額は3950億UAHに[達しました](#)。

教会 [ウクライナ](#)政府は、ロシア正教会の首長であるキリル総主教と、さらに7人の代表者に対して個人制裁を適用する提案を承認しました。一方、バチカンは火曜日、ロシアがウクライナ戦争の侵略者であると初めて述べ、教皇フランシスによる以前のコメントがキエフからの批判を引き起こした後、ロシアの侵略を強い言葉で非難した、と[ニューヨーク・タイムズ](#)は報じています。

遺産 ユネスコは、オデーサを世界遺産リストに含めるというウクライナの申請を[支持](#)しました。オデーサは危険にさらされている世界遺産のリストに含まれていると考えられており、同様に脅威にさらされている世界遺産キーフとリヴィウも含まれているとロイターは報じています。

デジタルセキュリティー ウクライナのIT軍は、2週間で450以上のロシアのオンラインリソースを[無効](#)にしました。さらに、ウクライナのIT軍は、ロシア人が国際的な仮想カードを発行し、送金することができる銀行サービスのロシア国内の類似物の営業を一時停止しました。ウクライナの占領地域で運営を開始したロシアの求人サイト SuperJobも無効になりました。未知のハッカーが「ラジオクリミア」の生放送を[ハッキング](#)し、ウクライナの国歌をオンにしました。

食糧安全保障 ウクライナへの本格的な侵略が始まって以来、初めてウクライナの穀物を積んだ船がアフリカに[到着](#)しました。

言語 本格的な侵略が始まって以来、ウクライナ市民の80%以上がウクライナ語に[切り替え](#)たか、切り替えているか、ウクライナ語でのコミュニケーションを求めています。

読書コーナー

- [Opinion: I'm a Ukrainian Soldier, and I've Accepted My Death | The New York Times](#) – 私たちと私たちの最愛の人たち、21世紀の現代人が、中世の野蛮な拷問、伝染病、強制収容所での拘留で死ぬ必要がなくなったと信じていた。それは私たちが戦っているものの一部です。尊厳のある人生だけでなく、尊厳のある死への権利。私たち、ウクライナの人々は、自分のベッドで、時が来たら、自分自身の良い死を願っています。ロシアのミサイルが夜明けに私たちの家を襲った時ではありません」。
- [Inside occupied Ukraine: A photographer's first-hand account | The Washington Post](#) – クレムリンが組織したドネツク州へのプレスツアーからの写真ルポルタージュ。

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年8月31日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約47,900人、戦車1974台、装甲戦闘車両(APV)4,312台、砲兵システム1091台、多連装ロケットシステム(MLRS) 285台、対空戦システム152台、固定翼航空機 234台、ヘリコプター 204台、軽装甲車3,236台、ポートおよび軽装ポート15台、運用戦術レベルUAV849台、特殊装備103台、移動式短距離弾道ミサイルシステム196台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [Sharethetruths.org](#)プロジェクトを開始してから約180日です。[アンケート](#)に記入するために、5分間の時間をお願いします。私たちはそれを実行し続け、さらに良くしたいので、あなたのフィードバックは非常に貴重です。
- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！